

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム一葉の家

目標達成計画

作成日: 平成 27 年 10 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	交流が盛んですが幼児・生徒との出会いが少ないため、異世代交流も増えていくことを期待します。	異世代の交流において、幼児・小学生との交流の機会を設ける。	最も近隣の幼稚園・小学校に依頼を試みるが、遠方なため教員の意向を確認することから始める。	24ヶ月
2	5	市から提案されている(認知症サポーター養成講座開催)ことですので、ぜひ実現を期待します。	養成講座の主旨を理解し職員間にて検討する。	毎月行われる職員会議にて主旨を説明し、理解された後、職員の意思を確認し検討していく。	24ヶ月
3	35	衣服を包帯代わりとすることは有事に役立つことのため、地域を巻き込んだ講習会に発展することを期待します。	看護師が個人的な資格を地域への貢献に結びつけることが可能か検討する。	運営推進会議の席にて講習会を行うことから始める。その会議の席にて今後の取り組みについて相談していく。	24ヶ月
4	49	家族アンケートでは他の項目と比べ外出についての評価が低くなっています。年6回のイベント的な外出は継続実施されていますので、個別の日常的な外出支援が進むことを期待します。	個々に添った外出支援を行い、支援内容を家族に報告する。	現在、実施されている外出支援を含め、本人の状態に沿った外出と本人・家族からの希望を聞き取り、実践内容をケアプラン等に記録していく。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。